

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。
「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
・体制	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			□学齢や内容に応じて適切な場所で活動できるように調整しています。 □コロナ感染対策も含め、少人数での活動やマンツーマン、広い場所を借りるなど工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	4			□職員だけでは少ないと思われるところにはサポーターさんを配置し、安心安全に努めています。 □支援に支障のないようにするために職員の時間外勤務になることがあります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1		□昨年も思いましたが、車いすの方や足の不自由な方へはばっちりですが、視覚障害の方などへの配慮については現時点ではできていない部分もあります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4			□日々の打ち合わせだけでなく、定期的にミーティングを行い業務の改善を図っています。子どもたちの様子からどんどん改善・工夫をしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			□アンケートを参考にして改善に取り組んでいます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			□ホームページで公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	1		□コロナもあり、企画してではないが、相談員の方や見学に来られた方に評価を頂いています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			□WEB研修に積極的に参加したり、本で学んだことをチームにアウトプットすることでお互いの学びの場を設けています。 □リタリコの研修動画を使用しています。
支援	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			□お子さん、保護者の意向だけでなく、相談員さんからの情報なども踏まえ、身体面のアセスメントからの結果と合わせて作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	3		□よりよい支援のために、常に話し合いをして共有しているが、標準化されたツールとして完成されていないため、今後作成予定です。 □記録用紙の中にそれぞれの必要な観察ポイントを取り入れています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			□月の活動内容は、チームで話し合いそれぞれの曜日に合わせて決めています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			□運動だけでなく、社会経験を増やせるような活動を取り入れたり、大会に向けて継続して取り組んでいる活動もあり、季節に応じて工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4			□フットサルがメインのクラスでも、長期休暇にはヨットやボウリングなど、余暇につながるようないろいろな体験を取り入れたりしています。 □運動だけでなく、アートなどのイベントも行い、それぞれの場所での様子を観察しています。
支援	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			□子どもの状況に応じて、様々なパターンに分けて活動しています。 □全体での活動や、小グループ、マンツーマンなどそれぞれのお子さんに合わせて活動しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			□送迎の担当、子どもの担当、活動種目の担当など、必ず事前にミーティングを行い、確認調整をしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			□当日には難しいときもあるが、少人数での振り返りから全体へ伝えたり、共有ボードを使用するなどして、共有の抜けがないようにしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4			□記録がスタッフの負担にならないように様式などを常に見直し工夫をしていることもあり、溜めることなく記録が書けています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4			□少なくとも半年に一度はモニタリング会議を開いているが、それ以外でも日々のミーティングの中でも話をしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	3	1		□ガイドラインを読み込めておらず、すみません。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			□情報を共有し、基本的に児童発達支援管理責任者が参画しているが、相談員さんのモニタリングなどでは直接の担当がお話をさせていただくこともあります。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4			□学校からも事業計画や下校時間のプリントをいただき、毎週保護者の方にも確認をとっており、スムーズに行えています。

保護者	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	1	□看護師を配置しており、必要なケースがあれば対応できる体制をとっているが、現在は対称児がいません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4			□小学校への引継ぎ会に参加したり、その後も必要に応じて情報の共有をしています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			□就労アセスメントの振り返りの会などにも参加し、必要な情報を伝えています。 □相談員さんを通じて情報を提供しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1		□コロナで頻度は少なかったが、研修などに参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4			□コロナもあり児童クラブや児童館との交流はしていないが、イベントなどで障がいのない子どもと一緒に活動する機会を設けています。
	27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか			4	□参加できていませんが、今後参加していきたいと思います。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			□連絡帳や動画で活動の様子をお伝えしたり、送迎時にできるだけお話をするようにしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1		□ペアレント・トレーニングは必要に応じて個別でお伝えしています。 □外部講師に運動面での親子の関わり方を教えてもらう機会を設けています。
の説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			□契約時にお伝えしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			□連絡帳やお子さんの様子、送迎時の会話などで気になることがあれば、必要な支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4			□今年度は『パパプロ・ママプロ』や親子参観日を開催し、保護者同士で会話のできる機会を設けました。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			□苦情があればすぐにチームで共有、相談し対応しています。苦情対応は最優先とし、速やかにできるだけ直接お話をするようにしています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			□広報誌『なないろ』の発行や、ホームページにて行事の報告・お知らせなどをしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			□職員だけでなく、サポーターさんにも徹底しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			□目からの情報が強い、などそれぞれの特徴に合わせて、わかりやすく伝えるようにしています。 □保護者の方もいろいろな方がいるので、画一的ではなくそれぞれに応じて丁寧な対応を心掛けています。
時等の	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1		□アートイベントでは、作品を飾り、どなたでも見て頂けるようにしたり、ゲーム大会などには地域の子どもの参加があったり、貸館で施設を地域に開放するなどしています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4			□契約時にお伝えするとともに、受付にていつでも閲覧できるようにしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			□職員で定期的に避難訓練をしています。 □看護師よりケガの応急処置等についても研修・演習を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			□研修への参加と、参加できなかった職員には後日内容を周知し、またミーティングの中でも話をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	2		□どのような場合に身体拘束（パニック時に保護を目的として抱きかかえるなど）を行うかは職員間で決めており保護者にも話をしているが、計画に記載はしていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			□おやつや食事のあるイベントなど、契約時だけでなくイベント前に保護者に再確認しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			□少しでもヒヤッとしたことは報告書を作成し、回覧・ミーティングをしています。積み重ねが事故を防ぐことをミーティングで常に確認しています。